contents

下水道設備

No.121 September 2015

表紙の写真　（撮影・文：白沟　零）

新河岸水再生センター
汚泥焼却炉4号

夏祭りに向けて、新河岸水再生センターでは汚泥焼却炉4号のライトアップを行った。4号炉は平成4年度に設置され、平成23年度に改良された多層型流動炉で、脱水ケーキ250t/日を焼却することができる。850℃の高温焼却が可能であり、N_2Oの発生を抑制すると共に、燃焼のコントロールにより燃料使用量を減らすことで地球温暖化防止に寄与している。また、重金属の少ない焼却灰を得るための高温サイクロンが設置され、粒度調整灰として資源化を行っている。

撮影当日は台風11号が日本に迫ってきており、強風により新河岸川に立つ細波が収まらなかった。タイミングをずらして凪をとらえた。

アクセス：
都営地下鉄三田線「新高島平」駅下車徒歩約15分
（板橋区新河岸3-1-1）

就任・退任あいさつ

東京都下水道局　局長就任にあたり ～下水道における世界一の都市東京へ貢献～　1
東京都下水道局長／石原　清次

流域下水道本部長就任にあたり ～多摩下水道の持続的発展に向けて～　2
東京都下水道局　流域下水道本部長／坂根　良平

課長就任の抱負 ～下水道設備のプレゼンスを高める～　3
東京都下水道局　建設部設備設計課長／小池　利和

就任あいさつ　4
東京都下水道サービス株式会社　技術部長／井上　潔

理事就任にあたり　5
一般社団法人東京下水道設備協会理事／渋谷　貴弘

理事退任にあたり　5
一般社団法人東京下水道設備協会前理事／井上　史朗

芝浦水再生センター再構築に伴う上部利用事業における環境モデル都市形成に向けた取組について　6
東京都下水道局　計画調整部　開発計画推進担当課長／永田　有利雄

東京都下水道局レポート・現場からの報告

新河岸・浮間水再生センターにおける太陽光発電設備の導入　9
東京都下水道局　西部第二下水道事務所
新河岸水再生センター長／坂巻　伸一
浮間水再生センター長／金子　高己

北多摩一号及び南多摩水再生センターにおける維持管理の工夫による省エネルギー及び地球温暖化対策　12
東京都下水道局　流域下水道本部技術部　北多摩一号水再生センター長／宮本　彰彦

オゾンを中心とした下水高度処理の最新事情　15
特定非営利活動法人日本オゾン協会　事務局長／高原　博文

協会活動報告

下水道展'15東京　18
一般社団法人東京下水道設備協会　広報委員会　委員／井上　一彦

要望活動に向けて　21
一般社団法人東京下水道設備協会　調査委員会　委員長／加賀　善孝

東京下水道設備協会のホームページリニューアルについて　23
一般社団法人東京下水道設備協会　業務部長／中西　和雄

温故行新　ー古きを温ねて新しきを行うー　24
元東京都下水道局西部第二下水道事務所長／水上　啓

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド

1 新発想！エスカルゴ（螺旋式沈砂分離機）　26
前澤工業株式会社

2 下水バイオガス原料による水素創エネ技術実証事業　28
三菱化工機株式会社

3 MHIEC 次世代型発電汚泥焼却システム　30
三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社

設備協Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表3

contents

下水道設備

No.122 January 2016

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

清瀬水再生センターの第二沈殿池

清瀬水再生センターは荒川右岸処理区とよばれる多摩地域北部９市の下水、約21万㎥／日を処理し、柳瀬川に放流している。水処理施設のうち、第一沈殿池および反応槽の上部は覆蓋されており、野球やサッカーができる運動公園となっている。８池ある第二沈殿池は覆蓋されておらず、水面を汚泥濃縮棟屋上より一望できる。通路を真ん中に配し左右対称に構図を決めた。左側ではフライト板がゆっくりと動き、リンクベルト式掻き寄せ機の底部に溜まる汚泥を掻き寄せている。スカムスプレーに時折小さな虹が見て取れた。

アクセス：
JR武蔵野線「新座」駅から徒歩20分
（清瀬市下宿3-1375）

新春メッセージ

平成28年の年頭にあたり　表2
一般社団法人 東京下水道設備協会　会長／片岡　啓治

新たな年を迎えて　1
東京都下水道局　局長／石原　清次

下水道機構と東京下水道　3
公益財団法人 日本下水道新技術機構　研究第二部長／下村　常雄

デュアルフューエル式非常用発電機の導入について　6
東京都下水道局　第一基幹施設再構築事務所　設備工事課長／石黒　雅樹

東京都下水道局レポート・現場からの報告

脱水機と焼却設備のユニット制御システムの開発　9
東京都下水道サービス株式会社　施設管理部保全管理課長／鎌田　功一

協会活動報告

事業委員会『下水道の現場を見よう』研修報告　12
メタウォーター株式会社　東京営業部　第二グループ／佐藤　秀哉

技術委員会視察に参加して　14
三機工業株式会社　環境システム事業部／相田　俊吾

安全管理講習会報告（講演、実習）　17
月島機械株式会社　エンジニアリング本部建設部安全管理グループリーダー／関根　稔彦

工事安全パトロール報告　20
一般社団法人 東京下水道設備協会／安藤　哲男

平成27年の事業取組結果と平成28年の事業展望　22
一般社団法人 東京下水道設備協会　専務理事／東郷　展

温故行新　ー古きを温ねて新しきを行うー　24
東京都下水道サービス株式会社　技術部企画調整課　非常勤講師／佐久間　真理子

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド

1 気液界面放電による水処理技術開発　26
三菱電機株式会社

2 永久磁石式高圧同期電動機（高圧 PM モータ）　28
株式会社 明電舎

3 下水汚泥焼却炉の排熱に最適化したバイナリー発電設備　30
メタウォーター株式会社

設備協 Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表3

contents

下水道設備

No.123 May 2016

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

落合水再生センター
砂ろ過施設配管及びバルブ群

新宿東京都庁舎より北方約３kmの住宅密集地域にある当センターでは、全国に先駆け、沈殿池、反応槽を覆蓋し、公園として開放している。砂ろ過池は33池（66槽）あり、汚水の全量を高度処理し、神田川の水質向上を図るとともに一部は西新宿および中野坂上地区のビルの中水として、また、城南三河川の清流復活事業用水として活用している。写真は砂ろ過池直下にある配管及びバルブ群（大きなバルブだけでも66槽×10個で660個）で、群青色は原水（２次処理水）、水色は処理水（砂ろ過水）、白はろ過砂を洗浄するための空気がそれぞれ送られている。

アクセス：
西武新宿線「下落合」駅から徒歩5分
（新宿区上落合1-2-40）

巻頭言
日本の水システム管理における大都市の役割　表２
―東京への期待
北海道大学　大学院教授／船水　尚行

就任挨拶
東京都下水道局　2
第一基幹施設再構築事務所設備工事課長／宗吉　統、第二基幹施設再構築事務所設備工事課長／清水　茂
流域下水道本部技術部施設管理課長／田部　国晴
東京都下水道サービス株式会社　3
施設管理部施設管理課長／竹俣　政則
施設管理部参事（調整担当）／河野　謹一郎、東部スラッジセンター長／仁平　幸男
施設管理部北部保全センター長／森崎　功典

下水道局事業概要
経営計画2016と平成28年度区部下水道事業の概要について　6
東京都下水道局　計画調整部事業調整課長／藤橋　知一
平成28年度設備関連事業の概要　9
東京都下水道局　建設部設備設計課長／小池　利和

東京都下水道局レポート・現場からの報告
湯島ポンプ所におけるエネルギー管理の取組について　12
東京都下水道局　北部下水道事務所ポンプ施設課長／岡村　将夫
汚泥処理の震災対策・危機管理の取組　15
―相互送泥施設の整備と汚泥処理キーステーションについて―
東京都下水道局　西部第二下水道事務所みやぎ水再生センター長／高橋　明宏

部会長から見た協会への期待
公共に益すべき知見創出の場として　18
風水力部会長／伊藤　誠剛（株式会社 電業社機械製作所　社会システム営業部長）
協会活動を通した首都下水道事業への技術貢献　19
電機部会長／大矢根　秀樹（三菱電機株式会社　社会システム第一部長）
処理装置部会について　20
処理装置部会長／荒尾　泉（三機工業株式会社　環境システム事業部営業第一部長）

東京下水道関連団体交流会・海外視察研修報告　21
東京都下水道サービス株式会社　施設管理部保全管理課課長代理／相馬　健

温故行新　―古きを温ねて新しきを行う―　24
元東京都下水道局小菅水再生センター長／岡村　智則

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド
1　エジェクタ式集砂装置　26
アクアインテック株式会社
2　ハイブリッド型 圧入式スクリュープレス脱水機ISGKV型　28
株式会社 石垣
3　空気管へ容易に取り付けが可能　風量調節装置　30
岩尾磁器工業株式会社

設備協 Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表３

contents

下水道設備

No.124 September 2016

表紙の写真　（撮影・文：白丙　零）

新河岸水再生センターの汚泥濃縮機

新河岸水再生センターでは、区部面積の18%にあたる新河岸処理区をカバーしており、センター内で発生する汚泥および浮間水再生センターから圧送されてくる汚泥を全量処理している。濃縮機械棟には6基の汚泥濃縮機が設置されている。ステンレスの躯体は今年の4月に新設されたものだ。センターでは初めて分離濃縮（浮間送泥と新河岸余剰汚泥を機械濃縮）を行うことで、脱水効率が上がったという。上部覆蓋を開けると、樹脂製ベルトに乗った汚泥がスムーズに濃縮されていく姿が見える。濃縮された汚泥は、脱水機を経て焼却される。

アクセス：
都営地下鉄三田線、「新高島平」駅下車徒歩約15分
（板橋区新河岸3 - 1 - 1）

就任・退任挨拶

東京都下水道局　1
森ヶ崎水再生センター長／小峰　明

一般社団法人 東京下水道設備協会　2
理事／長岡　一宏、理事／志賀　孝之
理事／岡本　幸文、前理事／栗生　正太郎
前理事／村山　哲夫、前理事／野中　秀樹

東京都下水道局レポート・現場からの報告

降雨情報システム（東京アメッシュ）の観測精度向上について　5
東京都下水道局　施設管理部施設管理課長／大森　由明

清流復活事業の設備リニューアルについて　9
東京都下水道局　流域下水道本部　技術部施設管理課長／田部　国晴

下水道設備保全管理システムの導入　13
～計画的な保全管理の実現～
東京都下水道局　施設管理部施設保全課長／前川　克重

東京都下水道局の「油・断・快適！下水道」の取組　16
東京都下水道局　施設管理部排水設備課長／久本　洋二

協会活動報告

要望活動に向けて　18
調査委員会委員長／徳田　健次

下水道展'16名古屋　20
業務部長／中西　和雄

災害時における応急復旧業務協定　23
技術部長／安藤　哲男

温故行新　一古きを温ねて新しきを行う一　24
元東京都下水道局施設管理部副参事（保安管理担当）／大野　直

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド

1 マンホールポンプ施設用　高効率・高通過性DML型水中ポンプ　26
株式会社 荏原製作所

2 ベルト型ろ過濃縮機　28
株式会社 クボタ

3 省エネ型遠心脱水機　SANDEC G3　30
三機工業株式会社

設備協Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表3

contents

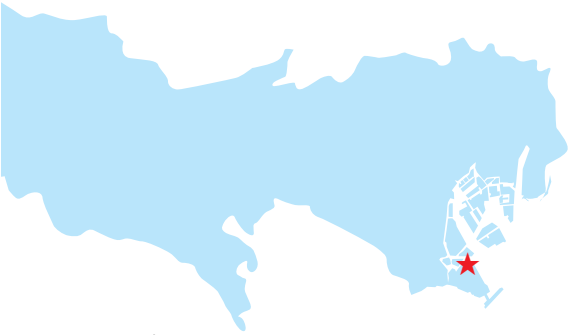
下水道設備

No.125 January 2017

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

森ヶ崎水再生センター
太陽光発電設備

森ヶ崎水再生センター東施設では、反応槽の覆蓋上部に太陽光パネルを設置した。設置枚数は4,480枚で、天気の良い日は1,120kWの発電が可能だ。写真は南西の角にある送泥管のエア抜きをするための高さ約３メートルのステージから東北東方向を眺めたもの。風が強かったため、安全帯を使用し、かつ腰のあたりを支えてもらいながらの撮影となった。薄緑色のパイプは脱臭ダクト。背後の羽田空港からは頻繁にジェット機が飛び立っていた。



アクセス：
JR「大森」駅または「蒲田」駅から京急バス「森ヶ崎」行き終点下車。
東京モノレール羽田空港線昭和島駅下車。
（西：大田区大森南5-2-25 ／東：大田区昭和島2-5-1）

新春メッセージ

平成29年の年頭にあたり　表２
一般社団法人 東京下水道設備協会　会長／片岡　啓治

新たな年を迎えて　1
東京都下水道局　局長／石原　清次

新春座談会

5年目を迎えた表紙写真　3
～表紙を飾る下水道設備写真撮影の舞台裏～

東京都下水道局レポート・現場からの報告

湯島ポンプ所における移動電源車の導入について　6
東京都下水道局　施設管理部保安管理担当課長／川村　和也

就任挨拶

就任にあたり　9
東京都下水道局　森ヶ崎水再生センター所長／寺島　英雄

南部スラッジプラントの運転管理　10
東京都下水道サービス株式会社　南部スラッジセンター長／尾野　光雄

協会活動報告

事業委員会「下水道の現場を見よう」研修報告　13
株式会社 荏原製作所　社会システム営業統括部営業企画室／井出　淳

技術委員会視察に参加して　15
三機工業株式会社　プラント設備事業本部／半田　大介

安全管理講習会　18
株式会社 荏原製作所　風水力機械カンパニー
国内事業統括業務管理統括部建設環境安全室／小林　孝

工事安全パトロール報告　21
株式会社 日立製作所　水事業部安全・品質保証部／内藤　秀夫

平成28年の事業取組結果と平成29年の事業展望　23
一般社団法人 東京下水道設備協会専務理事／東郷　展

温故行新　―古きを温ねて新しきを行う―　24
元東京都下水道局北部下水道事務所ポンプ施設課長／梶山　喜市

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド

1 ベルト型濃縮機　26
株式会社 神鋼環境ソリューション

2 雨水貯留施設堆積物排除システム　28
水ing株式会社

3 低動力型ジェットポンプ式揚砂機“スミジェッターⅡ型”
メンブレンパイプ式超微細気泡散気装置“ミクラス”　30
住友重機械エンバイロメント株式会社

設備協Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表３

contents

下水道設備

No.126 May 2017

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

南部スラッジプラントの汚泥脱水機（遠心脱水機）

羽田空港にほど近い城南島に位置する南部スラッジプラント。森ヶ崎水再生センターおよび芝浦水再生センターより送られてくる汚泥を濃縮、脱水、焼却処理する。今回被写体として選んだのは遠心脱水機で、50㎥毎時の能力をもつものが12台設置されている。脱水機は、横軸で高速回転する円筒で汚泥と水分を分離させ、円筒内部にある円筒とは回転速度が少し異なるスクリューで脱水された汚泥を掻き出す仕組みだ。濃縮汚泥を水分75～78%まで脱水する。1台1台が四角いケースに覆われているため、撮影アングルの選定には苦労した。

アクセス：
東京モノレール「流通センター」またはJR「大森」駅または京急「平和島」駅から京急バス「城南島循環」行「城南島工業」下車。
（大田区城南島5-2-1）

就任挨拶

副会長就任にあたり
一般社団法人 東京下水道設備協会　副会長／中村　靖　1

就任のご挨拶
一般社団法人 東京下水道設備協会　専務理事／前田　淳一　2

～快適な地球環境を次世代に～
下水道事業における地球温暖化防止計画「アースプラン2017」の策定
東京都下水道局　施設管理部排水指導担当課長／山田　欣司
（前：計画調整部エネルギー・温暖化対策推進担当課長）　3

「技術開発推進計画2016」の策定
～未来（あす）の暮らしと環境を育む下水道技術～
東京都下水道局　計画調整部技術開発課長／大塚　文昭　6

退任・就任挨拶

退任にあたって
一般社団法人 東京下水道設備協会　前専務理事／東郷　展　9

就任のご挨拶
東京都下水道局　10
西部第二下水道事務所長／下村　常雄
計画調整部エネルギー・温暖化対策推進担当課長／佐藤　勝、
施設管理部施設保全課長／川村　和也、施設管理部保安管理担当課長／漆原　隆浩、
流域下水道本部技術部施設管理課長／前川　克重

東京都下水道サービス株式会社　12
施設管理部南部スラッジセンター長／田部　国晴

下水道局事業概要

「経営計画2016」の進捗と平成29年度区部下水道事業の概要について
東京都下水道局　計画調整部事業調整課長／藤橋　知一　13

平成29年度設備関連事業の概要
東京都下水道局　建設部設備設計課長／小池　利和　16

東京都下水道局レポート・現場からの報告

タブレットを活用した情報連絡・収集ツールの導入について
東京都下水道局　第二基幹施設再構築事務所設備工事課長／清水　茂　19

森ヶ崎水再生センターにおけるメガワット級太陽光発電設備の導入について
東京都下水道局　森ヶ崎水再生センター次長／奥原　正人　22

温故行新　―古きを温ねて新しきを行う―
元東京都下水道局北部下水道事務所ポンプ施設課長／梶山　喜市　24

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド

1 ストーカ炉による下水汚泥焼却発電システム　26
株式会社 タクマ

2 ろ液浸漬型濃縮装置／低動力型高効率遠心脱水機の紹介　28
月島機械株式会社

3 新型ばっ気用多段ターボブロワ（AM−Turbo）　30
株式会社 電業社機械製作所

設備協Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表3

contents

下水道設備

No.127 September 2017

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

新河岸水再生センターの受変電所（特高受変電設備）

下水処理には莫大なエネルギーを使う。ここ新河岸水再生センターでは、154kVで受電し、必要な電圧に変換して利用している。当センターの既設特高受電設備は、昭和54年に稼働したが、老朽化により「安全性」「信頼性」「維持管理性」の向上をはかるため、ガス絶縁開閉装置（GIS）への更新工事を行っている。工事は施設を稼働させながら、既存の建物内で片系づつ切り替えて行っている。写真は平成25年11月に撮影したもので、オープンストラクチャー型受電設備であり、最近では見ることのできない貴重なものである。

アクセス：
都営地下鉄三田線、「新高島平」駅下車徒歩約15分
（板橋区新河岸3-1-1）

巻頭言

江戸に見る食の心とそれをつくった水　表2
農学者／小泉　武夫

就任・退任挨拶

下水道局長就任にあたり　3
東京都下水道局　局長／渡辺　志津男

下水道局長退任にあたって　4
東京都下水道局　前局長／石原　清次

流域下水道本部長就任にあたり　5
～多摩地域全体の下水道事業運営の効率化に向けて～
東京都下水道局　流域下水道本部長／神山　守

流域下水道本部長退任にあたって　6
東京都下水道局　前流域下水道本部長／坂根　良平

東京都下水道局レポート・現場からの報告

「東京下水道 見せる化マスタープラン」の策定　7
―東京下水道の「見せる化」への挑戦―
東京都下水道局　総務部　広報サービス課長／宮田　雅子

新河岸水再生センターの現状と課題　10
東京都下水道局　西部第二下水道事務所　新河岸水再生センター長／山本　武志

新たな高度処理法（嫌気・同時硝化脱窒処理技術）の導入　13
東京都下水道局　東部第二下水道事務所　葛西水再生センター長／北村　清明

東部第一下水道事務所　ポンプ施設の現状と課題　16
東京都下水道局　東部第一下水道事務所　ポンプ施設課長／原島　光雄

協会活動報告

下水道展 '17東京　19
広報委員会委員／近藤　友明

要望活動に向けて　22
調査委員会委員長／徳田　健次

温故行新　―古きを温ねて新しきを行う―　24
元流域下水道本部八王子処理係長／渡辺　泰信

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド

1 ICTを活用したプロセス制御とリモート診断による効率的水処理運転管理技術　26
東芝インフラシステムズ株式会社

2 超高効率遠心脱水機／破砕機の新ラインナップの紹介　28
巴工業株式会社

3 ポンプ本体による渦対策　30
株式会社 酉島製作所

設備協Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表3

contents

下水道設備

No.128 January 2018

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

葛西水再生センターの汚泥焼却設備

首都高速中央環状線と湾岸線が連結する荒川河口左岸に位置する葛西水再生センター。昭和56年に運転を開始した。今回は汚泥処理施設を被写体とした。焼却炉は4基あり、それぞれからの排気は当センターのシンボルとも言えるさわやか煙突にまとめられ排出される。脱水ケーキは流動型焼却炉により約850度の高温で燃やされ灰となる。この灰は建設用土木資材として活用されている。写真はさわやか煙突外周の螺旋階段を上り、第二プラットフォーム（GL37.5ｍ）から撮影したものである。

アクセス：
東京メトロ東西線「西葛西」駅から都営バス「臨海町二丁目団地」行
「東京臨海病院前」又は「臨海町一丁目」下車、徒歩約10分
JR京葉線「葛西臨海公園」駅から徒歩約20分
（江戸川区臨海町１－１－１）

新春メッセージ

平成30年の年頭にあたり　表２
一般社団法人 東京下水道設備協会　会長／片岡　啓治

新たな年を迎えて　1
東京都下水道局　局長／渡辺　志津男

東京都下水道局レポート・現場からの報告

「東京都入札契約制度改革」への対応　3
東京都下水道局　経理部　契約課長／中野　雄一郎

落合水再生センターの電力貯蔵設備　6
東京都下水道局　西部第一下水道事務所　落合水再生センター　所長／及川　智

東部第二下水道事務所　施設課の現状と課題　9
東京都下水道局　東部第二下水道事務所　施設課長／岡安　潔

葛西事業所　スキルアップ道場　12
（社員の技術レベル向上を目指して）
東京都下水道サービス株式会社　施設管理部副参事　葛西事業所長／上木原　俊文

協会活動報告

「下水道の現場を見よう」研修報告　15
株式会社 神鋼環境ソリューション　営業本部　水環境営業部　東日本営業室／里村　拓哉

平成29年度公開講演会報告　17
一般社団法人 東京下水道設備協会　業務部長／中西　和雄

安全管理講習会報告（講演、実習）　18
三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社
サービス事業部　資源リサイクルサービス部／松下　崇

工事安全パトロール報告　21
一般社団法人 東京下水道設備協会　技術部長／安藤　哲男

平成29年の振り返りと平成30年へ向けて　23
一般社団法人 東京下水道設備協会　専務理事／前田　淳一

温故行新　―古きを温ねて新しきを行う―　24
元東京都下水道局東部第一下水道事務所ポンプ施設課長／菱谷　和信

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド

1 NASスクリュー撹拌装置（NAS - E型）　26
クリーンドライヤー（低温除湿型乾燥機）
株式会社 西原環境

2 ポンプ施設関連設備　粗目・細目兼用除塵機〔デュアルスクリーン〕　28
制御システム向けセキュリティソリューション
マルチセンシングボックス　MSBox
株式会社 日立製作所

3 高速繊維ろ過「まりも」　30
日立造船株式会社

設備協Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表３

contents

下水道設備

No.129 June 2018

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

雑色ポンプ所の雨水ポンプ

平成15年7月に稼働開始された雑色ポンプ所。併設されている雑色ポンプ所雨水貯留池には雑色幹線などの下水道管から入ってくる初期雨水を14,700㎥貯留できる。平時になるとポンプで吸い上げられ、森ケ崎水再生センターへ送られ処理される。ポンプ所には5台のポンプが並んでおり、そのうち一つが注水型で水色の配管が接続されている。ただし、あとの4台は無注水型で震災などで水が断たれた際も稼働できるようになっている。貯留池が万が一、満杯になった場合、多摩川に放流されるのだが、環境保全のため、カルバートを経由して約700m下流まで誘導される。

アクセス：
京急「六郷土手」駅から徒歩約15分
（大田区南六郷３－23）

就任・退任挨拶

下水道局長就任にあたり 1
東京都下水道局　局長／小山　哲司

東京都下水道局技監就任にあたり 2
東京都下水道局　技監／神山　守

流域下水道本部長就任にあたり 3
東京都下水道局　流域下水道本部長／中島　義成

下水道局長退任にあたって 4
東京都下水道局　前局長／渡辺　志津男

退任のご挨拶 5
東京都下水道サービス株式会社　前代表取締役社長／小川　健一

就任挨拶 6
都下水道局北部下水道事務所長／井上　潔、東京都下水道サービス（株）施設部長／大森　由明、都下水道局計画調整部エネルギー・温暖化対策推進担当課長／竹保　政則、都下水道局施設管理部施設管理課長／小池　利和、都下水道局建設部設備設計課長／佐藤　勝、東京都下水道サービス（株）施設部西部第二センター長／岡安　潔

下水道局事業概要

「経営計画2016」の進捗と平成30年度区部下水道事業の概要について 9
東京都下水道局　計画調整部　事業調整課長／中井　宏

平成30年度設備関連事業の概要 12
東京都下水道局　建設部　設備設計課長／佐藤　勝

東京都下水道局レポート・現場からの報告

落合水再生センターの現状と課題 15
東京都下水道局　西部第一下水道事務所　落合水再生センター長／妓津　佳孝

中部ポンプ所保全事業所　新規にポンプ所保全業務を受託 18
東京都下水道サービス株式会社　施設部　中部ポンプ所保全事業所長／三部　由道

協会活動報告

技術委員会視察に参加して 21
三機工業株式会社／相田　俊吾

温故行新　―古きを温ねて新しきを行う― 24
元東京都下水道局東部第一下水道事務所ポンプ施設課長／菱谷　和信

都下水フラッシュ 25

新製品ガイド

1 **省エネ型ジェットポンプ** 26
前澤工業株式会社

2 **高性能型SDS（スイング・ディスク・スクリーン）** 28
三菱化工機株式会社

3 **エネルギー自立型汚泥焼却炉** 30
三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社

設備協Online 32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記 表３

contents

下水道設備

No.130 September 2018

表紙の写真　（撮影・文：白汚　零）

大島ポンプ所の
引退したジブクレーン

大島ポンプ所は昭和39年に創設され、都内ではほとんど見られなくなったジブクレーンが現存する。墨田区および江東区の一部の雨水を集揚し、旧中川に放水する。処理能力は毎秒22.631㎥であり、木場ポンプ所より遠隔制御されている。ジブクレーンは沈砂池の底に溜まる堆積物をバケットですくい上げるもので、昭和42年および昭和55年に設置されたが、現在ではバキュームにより吸い上げられている。残念ながら現役は引退したジブクレーンだが、その雄姿は力強く、いまにも動き出しそうな相貌であった。

アクセス：
都営地下鉄新宿線、「大島」駅下車徒歩約５分
（江東区大島6-6-20）

巻頭言
下水道は気候変動に速やかに対応せよ！
公益財団法人リバーフロント研究所技術参与、水害BCP 推進協議会事務局長／土屋　信行　表2

就任挨拶
一般社団法人 東京下水道設備協会　2
理事／細川　展宏、理事／幾永　一朗
理事／都倉　剛、理事／大西　淳一郎

東京都下水道局レポート・現場からの報告
東京都下水道局におけるエネルギー・地球温暖化対策の取り組み　4
東京都下水道局　計画調整部エネルギー・温暖化対策推進担当課長／竹俣　政則

非常用発電設備の機種導入方針について　7
東京都下水道局　建設部設備設計課長／佐藤　勝

中川水再生センターの現状と課題　11
東京都下水道局　東部第二下水道事務所中川水再生センター長／齋藤　健士

森ヶ崎水再生センター小水力発電設備の拡大導入について　14
東京都下水道局　森ヶ崎水再生センター所長／寺島　英雄

東京都下水道サービス株式会社
南部スラッジ事業所の取り組み
東京都下水道サービス株式会社　施設部南部森ヶ崎センター長／田部　国晴　17

協会活動報告
下水道展 '18北九州　20
技術部長／安藤　哲男

要望活動に向けて　21
調査委員会委員長／徳田　健次

第43回定時総会報告　22
業務部長／中西　和雄

温故行新　―古きを温ねて新しきを行う―
元東京都下水道局西部第二下水道事務所長／水上　啓　24

都下水フラッシュ　25

新製品ガイド
1 **省エネ・省スペースの浸漬型膜分離バイオリアクタ（EcoMBR®）**　26
三菱電機株式会社

2 **マンホールアンテナ**　28
株式会社 明電舎

3 **同時硝化脱窒処理技術**　30
メタウォーター株式会社

設備協Online　32
「つながる東京下水道人」のページ

会員会社連絡先一覧／編集後記　表３